

とっとり退職者連合

速報第 95 号 2025 年 3 月 1 日

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5
TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615
発行人・山田敏明 編集人・西村一秋

鳥取退職者連合 & 日本退職者連合発

■ 人権を尊重する国際社会の一員として
あらゆる差別や偏見をなくし
誰もが活躍できるジェンダー平等社会の実現をめざそう ■



5 ジェンダー平等を
実現しよう ♀

政府は 1 月 29 日、国連の女性差別撤廃委員会(CEDAW)を日本の拠出金の使途から除外することを決め、国連側に伝えたことを明らかにした。

会見などによると、「日本政府は同委員会の事務を担う国連人権高等弁務官事務所(OHCHR)へ毎年、拠出金を出しているその使途から女性差別撤廃委員会を除くように同事務所に伝えた」ということ。

これを受けて、日本退職者連合は 2 月 18 日、「国連女性差別撤廃委員会への拠出停止に抗議する談話」を発表した。みなさんにご紹介しますので一緒に考えていきましょう。

国連女性差別撤廃委員会への拠出停止に抗議する談話

1. 国連女性差別撤廃委員会からの勧告について

昨秋、国連女性差別撤廃委員会は女性差別撤廃条約もとづき、日本政府によるジェンダー平等への取り組みを 8 年ぶりに審査し、改善のための勧告を发出了した。

選択的夫婦別姓の導入、女性差別撤廃条約選択議定書の批准、候補者男女均等法の罰則導入など 60 項目に及ぶ指摘があり、今回は皇位継承を男系男子に限定している皇室典範の改正を求めた。

皇室典範

をめぐっては、2016 年の勧告時も、改正を求め言及があり、日本政府の抗議で削除した経過がある。

2. 拠出停止の政府対応に抗議する

国連の委員会は「男系の男子のみの皇位継承を認めることは、条約の目的や趣旨に反する」と指摘し、「皇位継承における男女平等を保障するため、他国の事例を参照しながら改正するよう」勧告した。

しかし、政府は「皇位に就く資格は基本的人権に含まれていない」「皇位継承のあり方は国家の基本に

関する事項であり、女性差別撤廃条約に照らし、取り上げることは適当でない」と反論し、削除を求めた。1 月 29 日、国連人権高等弁務官事務所に対して、日本が支払っている任意拠出金の対象から女性差別撤廃委員会を除外すると通告したことを発表した。

3. 条約締約国としての役割と責務を求める

日本が女性差別撤廃条約を批准してから 40 年。国連の第 4 回世界女性会議(北京女性会議)から 30 年。今回の政府の対応は、ジェンダー平等に向けて推進しているなかで女性の人権(皇族を含む)を軽視するものである。

政府は国際社会の一員として、拠出停止の通告をただちに撤回し、条約締約国としての役割と責務を果たすべきである。

女性差別撤廃委員会への拠出停止は極めて遺憾である。退職者連合は、政府に対して強く抗議するとともに、あらゆる差別や偏見をなくし、誰もが活躍できるジェンダー平等社会の実現に向けて、引き続き全力で取り組んでいく。

各地区協発

■ — 2025 年度社会保障制度等に関する要請 —
県内 4 市に要請書提出し担当者意見交換会を実施中 ■

東部地区協議会



2月19日(水)、田中照幸事務局長と連合鳥取東部地域協議会の山下浩二事務局長が鳥取市役所に出向き要請書を提出した。「防災」、「AEDの設置」や「SNSでの詐欺事件」など高齢者が不安を感じていることに寄り添った対応を求めた。今後、3月末までに文書回答を受け、意見交換を実施する予定。

(寄稿 鳥取退職者連合東部地区協議会事務局長 田中照幸さん)

【参加者】 ◇鳥取市 市民生活部市民総合相談課課長(兼鳥取市消費生活センター所長)・市民総合相談課担当者

中部地区協議会 1月24日(金)提出した「2025年度の社会保障制度等の要請書」に対し、2月6日付で回答を得た。それを受けて、2月13日(木)、倉吉市役所において、市の担当者から項目ごとに回答の説明があり、質問等を含めて意見交換を実施した。

【意見交換内容(抜粋)】

① 認知症対策の中で、個人賠償保険制度の創設に消極的説明であったため、事案が発生してからでは大変な状況が生まれるので、危機感を持って検討してほしい旨を要望した。



② 独居高齢者が病院や施設等に入居し空き家等になる事例が多くあるが、市では、家族等での話し合いや対策会議等を持ち、空き家抑制を図っている。

③ 高齢者が悪徳商法等に合わないための取り組みの中で、市では、行政無線で、警察からの注意放送がなされ、被害に遭わない情報提供となっている。

(寄稿 鳥取退職者連合中部地区協議会事務局長 平田義人さん)

【参加者】

- ◇鳥取退職者連合側
宮本会長 山部副会長
平田事務局長 山本優幹事
船越幹事 中村幹事
連合鳥取推薦議員/
福井市議会議員 (自治退会員)
- ◇倉吉市側 (5人)
地域づくり支援課・長寿社会課・
建築住宅課より担当課長及び
担当者

西部地区協議会 1月31日(金)に米子市担当者と、2月12日(水)には境港市担当者との「意見交換会」を実施した。それぞれ感じたことを報告する。

米子市との意見交換会



【米子市】

- 来年から米子市長へ直接要望書を提出することとなった。
- 「だんだんバス」以外の弓浜地区へのバス導入の成果あり。

【米子市・参加者】

- ◇鳥取退職者連合側
赤井会長 中島事務局長
原幹事 後藤幹事 中田幹事
片岡幹事
- ◇米子市側
福祉保健部長 交通政策課長
長寿社会課次長 防災安全課長
都市整備課長 道路整備課次長
地域振興課次長 保険年金課長
市民二課長 こども施設課長補佐
調査課長・担当課長補佐

境港市との意見交換会



【境港市】

- 公共交通と災害対策について1時間を優に超えるくらい意見交換ができた。特に、3月末で廃止する「はまるーぷバス」と「AIデマンドバス」への切り替えについて多くの意見を交わすことができた。

【境港市・参加者】

- ◇鳥取退職者連合側
赤井会長 中島事務局長
原幹事 後藤幹事 片岡幹事
- ◇境港市側
建設部下水道課長
総務部防災危機管理課長
産業部観光振興課長 ほか4人

(寄稿 鳥取退職者連合西部地区協議会事務局長 中島ちからさん)

**鳥取退職者連合
&連合鳥取発**

**■伯耆町議会議員選挙に
大森英一さんを推薦決定！！■
よろしくお願ひします**

※連合鳥取機関紙「れんごう鳥取」No.3より抜粋

伯耆町議会議員選挙 推薦決定

連合鳥取は、「第3回執行委員会(2月13日開催)」において、伯耆町議会議員選挙(4月15日告示・4月20日投開票)に下記の予定候補者を推薦することを決定しました。

組合員のみなさまのご支援、ご家族、ご友人、知人のみなさまへのご周知をよろしくお願ひします。

おおもり えいいち (告示日時点の年齢/経歴/推薦依頼組織)
大森 英一 (69歳/現6期/立憲民主党・部落解放同盟)

